

足立区立北鹿浜小学校

学校長 宇都宮 晴美 様

足立区立北鹿浜小学校 開かれた学校づくり協議会

平成30年度 学校関係者評価書

1. 自己評価書全般について

- ◇区学力調査の成績については、区平均値と本校平均値4月 78.5% (本校 目標値75%) は、ほぼ同じ結果であった。しかし、学年によってはバラツキがあるようなので、今後も基礎学力の向上に力を注いでいただきたい。
- 「できた・わかった」ことにより得た自信が、学習意欲の向上につながるように、引き続き努力と工夫を重ねていただきたいと考える。
- ◇生活指導面（あいさつ、言葉遣い、時間を守る等）と学習規律面（学習態度、発言のルール、忘れ物をしない、家庭学習の習慣付け 等）の指導をますます強化し、地域の子供たちが明るい希望をいだきながら健やかに成長していく土台をつくりあげていただきたいと考える。
- ◇組織的・計画的に若手教員の育成を進め、教員としての指導力、人間力の向上に努め、魅力あふれる学校づくりを推進していただきたいと考える。
- ◇中学・幼保園との交流・連携が深まり、職員のコミュニケーションも円滑になったとの報告を受けた。今後も、地域の公立学校・幼保園が一致団結して教育活動を展開できるよう応援していこうと考える。特に幼保園へは、協議会主催行事への参加も積極的に呼びかけていく。
- ◇スクールカウンセラーや校外の関連機関との連携、いじめ防止委員会、校内支援委員会の開催等をとおして、全職員が共通理解のもと、いじめ防止と特別支援教育に取り組んでいる。今後も未然防止・早期発見・早期解決や特別支援・教育相談を徹底していただきたいと考える。

2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

- ◇「言葉づかい・時間を守る」「きそく正しい生活（起きる・寝る時間、朝ごはん）」に関しては、家庭教育が果たすべき役割でもある。協議会としても保護者の啓発活動に取り組んでいく。また、道徳授業地区公開講座や学校公開週間、保護者会やPTA活動等に対する理解を深めるため、活動参加のメリット等を具体的に説明し、理解を得ていくよう努力する。
- ◇各種ボランティア活動（図書、あいさつ運動、栽培活動、家庭科や放課後の学習支援など）への参加を広く呼びかけるとともに、協議会としてもできる限り協力していきたいと考える。
- ◇学校および家庭における安全教育（交通安全、防火・防止、ICT・SNS など）の、さらなる充実と徹底をお願いしたい。
- ◇保護者は、学校公開等へ積極的に参加し、アンケート等をとおして要望や意見を伝えて欲しい。疑問や要望は、正式な場で表明することにより、改善が期待できるものである。

3. その他

- ◇地域内の各団体と手を携えながら、子供たちの健全育成に尽力する。協議会としても、子供・保護者により多くの「学びの場」（今年度より茶道体験教室を実施）を提供できる活動を展開していこうと考える。